

数 量 計 算 書						
工 種	除草工					
路線名	面積(m ²)	回数	刈幅(m)	両側	作業延長(m)	備 考
開拓幹線	5,040	1	0.7	2	3,600	
横山線	3,640	1	0.7	2	2,600	植樹帯含む
堂岡岩出線	1,356	1	0.3～0.7	2	2,063	植樹帯含む
ハールロート関連道線	308	1	0.7	2	220	植樹帯含む
文中通学本線	700	1	0.7	2	500	
合計	11,044					飛び石防護無し 機械除草
(路肩・法面) 桧山路浜島線	1,626	1	0.5～2.0	2	2,146	
合計	1,626					飛び石防護有り 機械除草
(縁石) 桧山路浜島線	——	1	0.3	2	818	
合計					818	飛び石防護有り 縁石除草

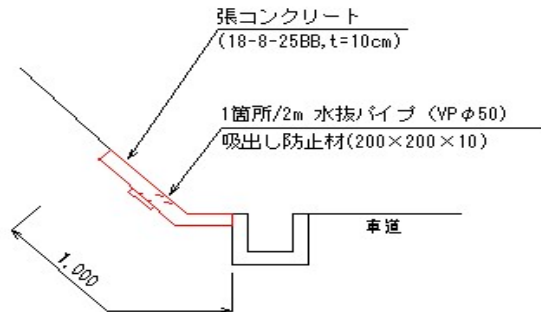
数 量 計 算 書

工 種	防草対策工		
種 別	防草対策工	数量	
名 称	計 算 式	当初	
張コンクリート (切土部) 18-8-25BB t=10cm W=1.0m	平面図より $A = 1.0 \times 160.0 = 160$	160 m ²	
掘削	張コンクリートより $A = 160.0$ $V = 160.0 \times 0.1 = 16.0$	16 m ³	
残土処分	掘削より $V = 16.0$	16 m ³	

張コンクリート (切土部)

(10㎡当り)

切土部



※概ね10m毎に目地を設置する。
※法肩または境界までが2.0m未満の場合は、法肩または境界までとする。

名 称	計	算	単位	数 量
コンクリート (18-8-25BB)	V= 10.000 × 0.100	= 1.000	m ³	1.00
目地材 (エラストイト, t=10mm)	N= 10.000 ÷ (1.000 × 10.000) A= 1.000 × 0.100 × 1.000 ※概ね10m毎に目地を設置する。	= 1.000 = 0.100	箇所 m ²	0.10
型枠	A= 10.000 ÷ 1.000 × 0.100	= 1.000	m ²	1.00
水抜き (VP φ50)	N= 10.000 ÷ 1.000 ÷ 2.000 L= 5.00 × 0.22	= 5.000 = 1.100	箇所 m	1.10
吸出防止材 (0.2×0.2)	A= 0.20 × 0.20 × 5.00	= 0.200	m ²	0.20